令和元年度　在宅医療懇話会

圏域（市町村）別データ

医療計画における在宅医療の指標及び各圏域の参考指標の状況

【全体】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る指標の状況

分類 B：目標 C：目的	指　標	出典		現状値（計画年度前）				計画前半（中間評価まで）			現状値（計画年度前）の傾向分析
			年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
B	**訪問診療を実施している病院・診療所数**	厚生労働省「医療施設調査」	目標値				2,851か所			**3,350か所**	**予定を下回る推移** ※１機関あたりの訪問診療件数は増加傾向
			実績値	**2,156か所**	－	－	2,143か所	－	－		
B	**在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所数**	厚生労働省「医療施設調査」	目標値				1,307か所			**1,540か所**	予定どおりの推移
			実績値	**1,134か所**	－	－	1,278か所	－	－		
B	**在宅患者調剤加算の届出薬局数**	近畿厚生局「施設基準届出」	目標値					1,422か所	1516か所	**1,610か所**	予定を上回る推移
			実績値				**1,366か所**	1,650か所	1,752か所		
B	**訪問看護師数**	厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」	目標値				5,409人			**6,360人**	予定どおりの推移
			実績値		**3,640人**	4,257人	5,134人				
B	**人口規模に応じた在宅療養後方支援病院が整備されている圏域数** (0.4か所/圏域10万人)	近畿厚生局「施設基準届出」	目標値					3圏域	4圏域	**5圏域**	予定どおりの推移
			実績値				**2圏域**	3圏域	5圏域		
B	**在宅看取りを実施している病院・診療所数**	厚生労働省「医療施設調査」	目標値				387か所			**460か所**	予定どおりの推移
			実績値	**335か所**	－	－	405か所	－	－		
B	**退院支援加算を算定している病院・診療所数**	近畿厚生局「施設基準届出」	目標値					259か所	274か所	**290か所**	**予定を下回る推移**
			実績値				**248か所**	255か所	257か所		
B	**介護支援連携指導料を算定している病院・診療所数**	厚生労働省「データブックDisk1」	目標値			268か所				**330か所**	予定どおりの推移
			実績値		**254か所**	294か所					
C	**訪問診療件数**	厚生労働省「医療施設調査」	目標値				142,403件			**167,380件**	**予定を下回る推移** ※１機関あたりの訪問診療件数は増加傾向
			実績値	**107,714件**	－	－	119,787件	－	－		
C	**在宅看取り件数**	厚生労働省「医療施設調査」	目標値				7,674件			**9,000件**	予定を上回る推移
			実績値	**6,660件**	－	－	10,068件	－	－		
C	**介護支援連携指導料算定件数**	厚生労働省「データブックDisk1」	目標値			26,593件				**32,660件**	予定を上回る推移
			実績値		**25,321件**	33,437件					

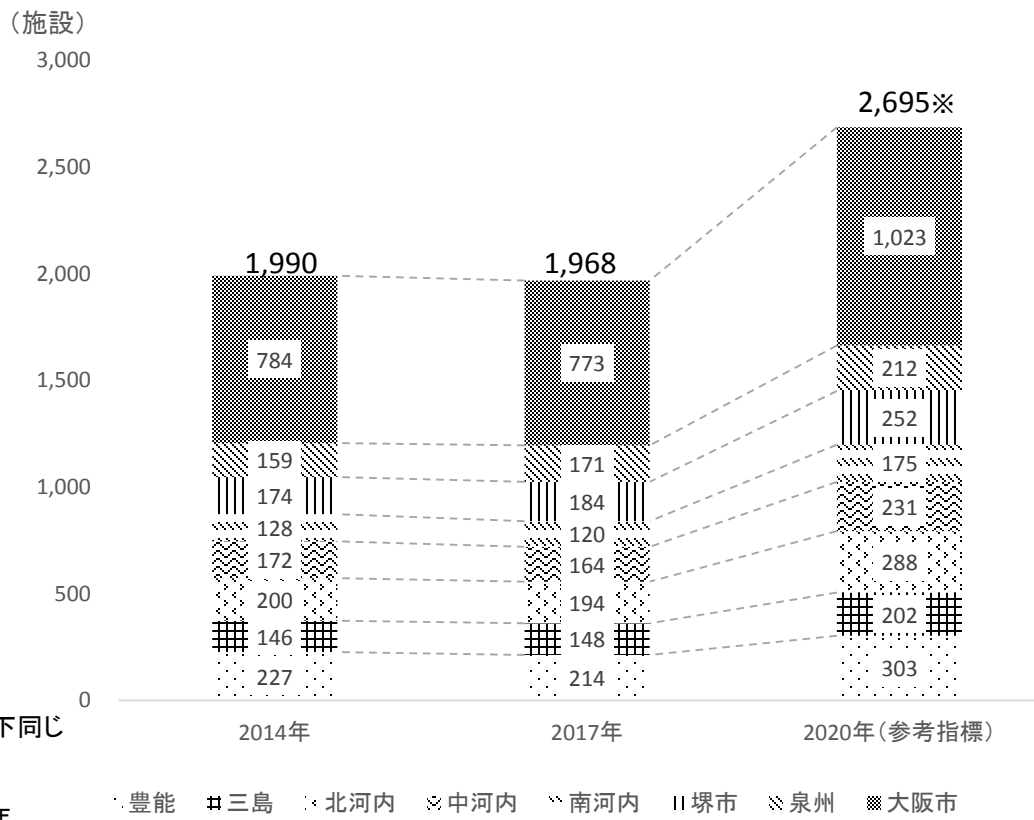
【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況①

訪問診療を実施している診療所数

二次医療圏	2014年	2017年	人口10万人当たり施設数	2020年（参考指標）
豊能	227	214	21	303
三島	146	148	20	202
北河内	200	194	17	288
中河内	172	164	20	231
南河内	128	120	20	175
堺市	174	184	22	252
泉州	159	171	19	212
大阪市	784	773	30	1,023
大阪府	1,990	1,968	23	2,695※
全国	20,597	20,167	16	

※大阪府の参考指標は、端数処理のため、各圏域の合計と合致しない場合がある。以下同じ

出典：厚生労働省（医療施設調査）
人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

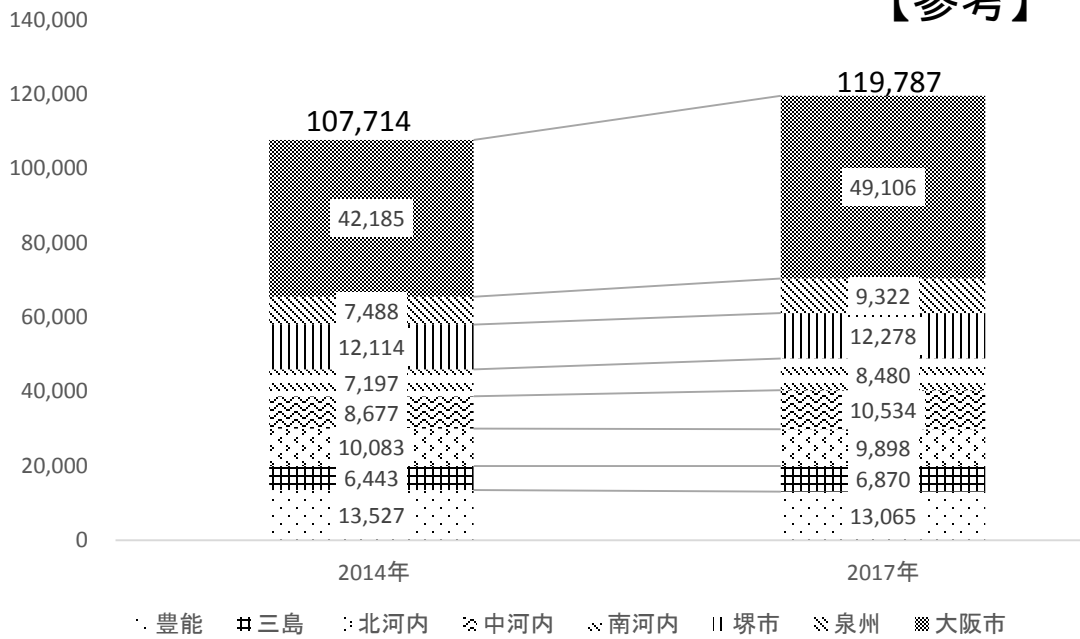


・訪問診療を実施している診療所数について、三島、堺市及び泉州圏域は増加しているものの、他圏域は減少しており、大阪府全体として減少している。
・全圏域において参考指標を下回る推移である。（全国的にも減少）

【参考】

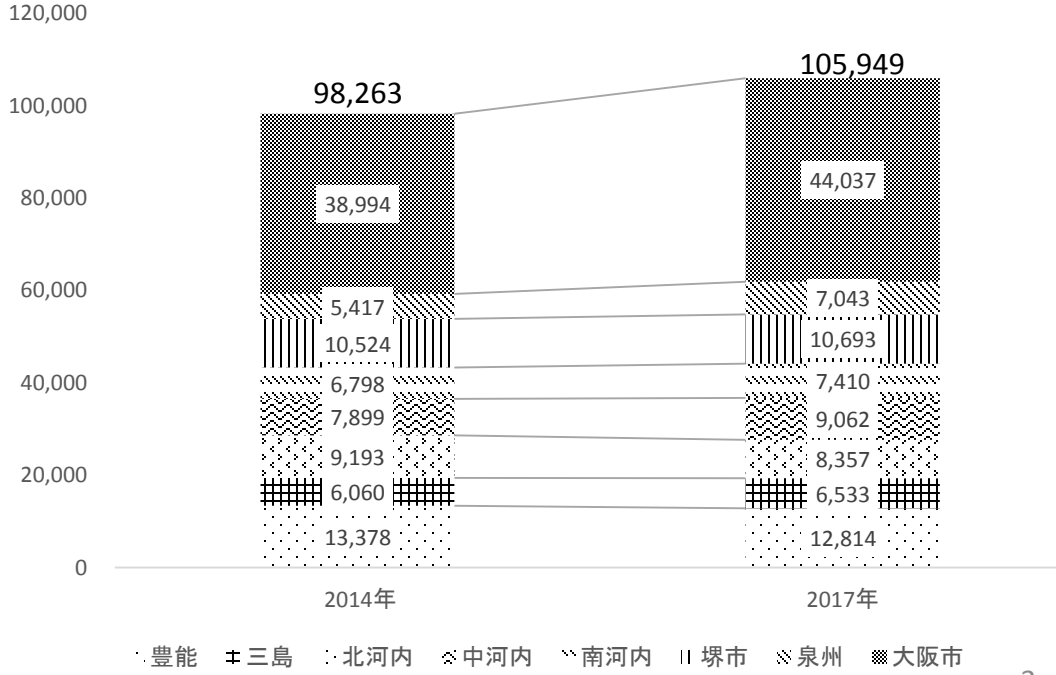
訪問診療件数（病院・診療所）

二次医療圏	2014年	2017年	人口10万人当たり件数
豊能	13,527	13,065	1,268
三島	6,443	6,870	924
北河内	10,083	9,898	859
中河内	8,677	10,534	1,304
南河内	7,197	8,480	1,387
堺市	12,114	12,278	1,477
泉州	7,488	9,322	1,031
大阪市	42,185	49,106	1,914
大阪府	107,714	119,787	1,385
全国	1,072,285	1,228,040	978



訪問診療件数（診療所）

二次医療圏	2014年	2017年	人口10万人当たり件数
豊能	13,378	12,814	1,243
三島	6,060	6,533	879
北河内	9,193	8,357	726
中河内	7,899	9,062	1,121
南河内	6,798	7,410	1,212
堺市	10,524	10,693	1,286
泉州	5,417	7,043	779
大阪市	38,994	44,037	1,716
大阪府	98,263	105,949	1,225
全国	948,728	1,065,659	849



出典：厚生労働省（医療施設調査）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況②

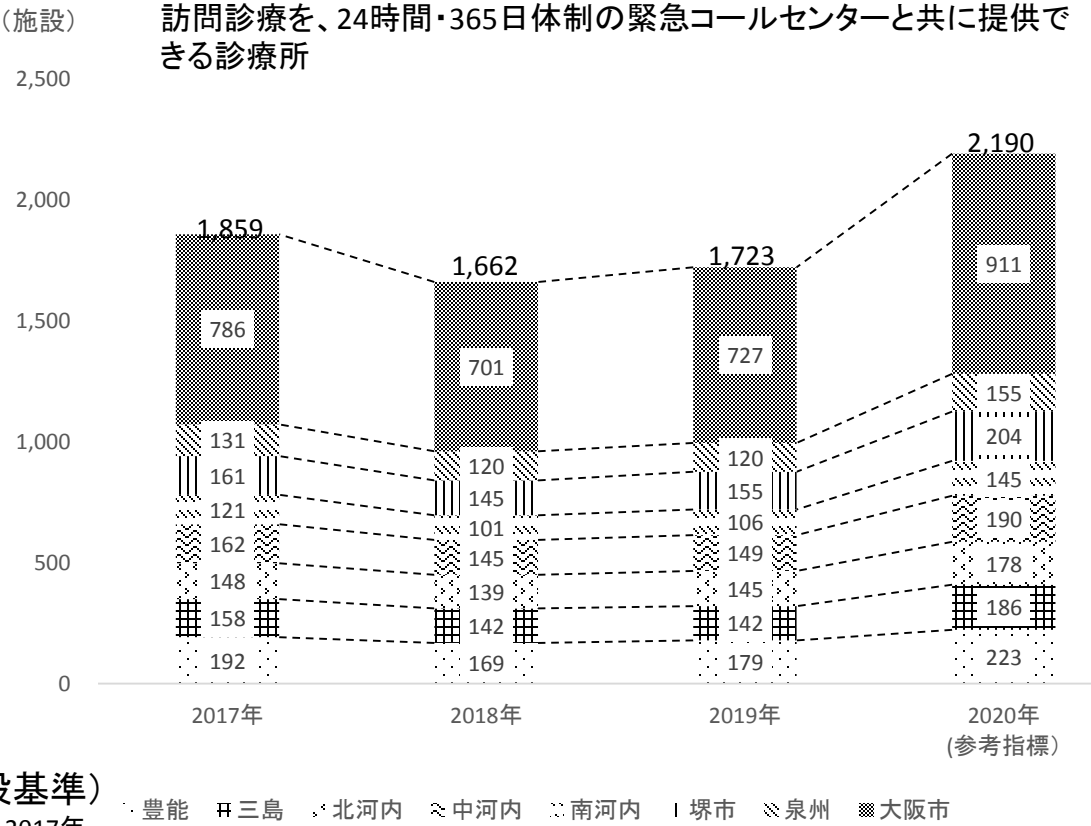
在宅療養支援診療所数

二次医療圏	2017年	2018年	2019年	人口10万人当たり施設数	2020年（参考指標）
豊能	192	169	179	17	223
三島	158	142	142	19	186
北河内	148	139	145	13	178
中河内	162	145	149	18	190
南河内	121	101	106	17	145
堺市	161	145	155	19	204
泉州	131	120	120	13	155
大阪市	786	701	727	28	911
大阪府	1,859	1,662	1,723	20	2,190

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

在宅療養支援診療所：
訪問診療を、24時間・365日体制の緊急コールセンターと共に提供できる診療所



・在宅療養支援診療所数について、2017年と2019年を比較すると、全圏域において減少している。
・全圏域において参考指標を下回る推移である。

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況③

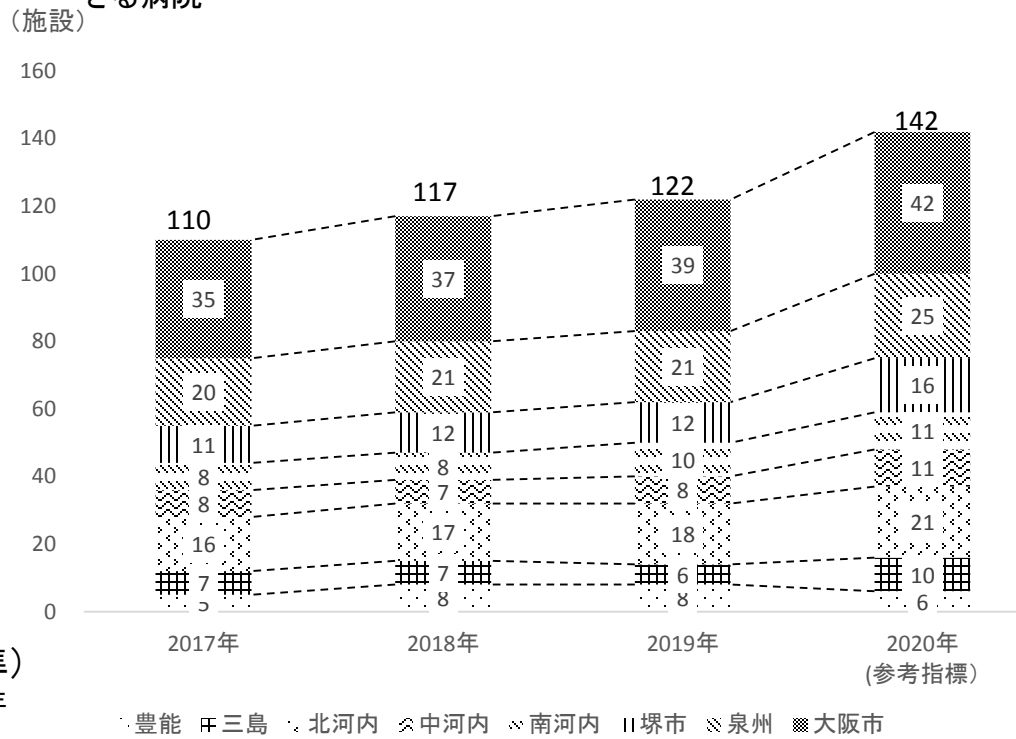
在宅療養支援病院数

二次医療圏	2017年	2018年	2019年	人口10万人当たり施設数	2020年（参考指標）
豊能	5	8	8	0.8	6
三島	7	7	6	0.8	10
北河内	16	17	18	1.6	21
中河内	8	7	8	1.0	11
南河内	8	8	10	1.6	11
堺市	11	12	12	1.4	16
泉州	20	21	21	2.3	25
大阪市	35	37	39	1.5	42
大阪府	110	117	122	1.4	131

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

在宅療養支援病院：
訪問診療を、24時間・365日体制の緊急コールセンターと共に提供できる病院



・在宅療養支援病院数について、2017年と2019年を比較すると、三島圏域で減少、中河内圏域で横ばいとなっているが、豊能、北河内、南河内、堺市、泉州及び大阪市圏域で増加している。

・豊能圏域は参考指標を上回る推移であり、南河内及び大阪市圏域は概ね予定どおりの推移であるが、三島、北河内、中河内、堺市及び泉州圏域は参考指標を下回る推移である。

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況④

在宅療養後方支援病院数

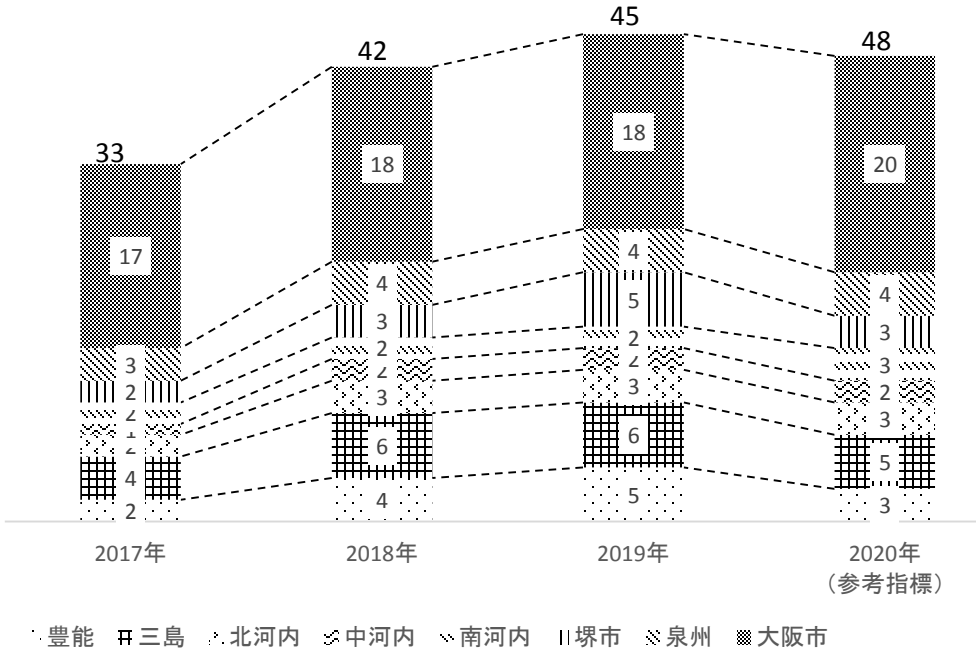
（施設）

二次医療圏	2017年	2018年	2019年	人口10万人当たり施設数	2020年（参考指標）
豊能	2	4	5	0.49	3
三島	4	6	6	0.81	5
北河内	2	3	3	0.26	3
中河内	1	2	2	0.25	2
南河内	2	2	2	0.33	3
堺市	2	3	5	0.60	3
泉州	3	4	4	0.44	4
大阪市	17	18	18	0.70	20
大阪府	33	42	45	0.52	39

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

在宅療養後方支援病院：
在宅医療を提供する医療機関の求めに応じて、入院を希望する患者の診療が24時間可能な体制を確保する病院



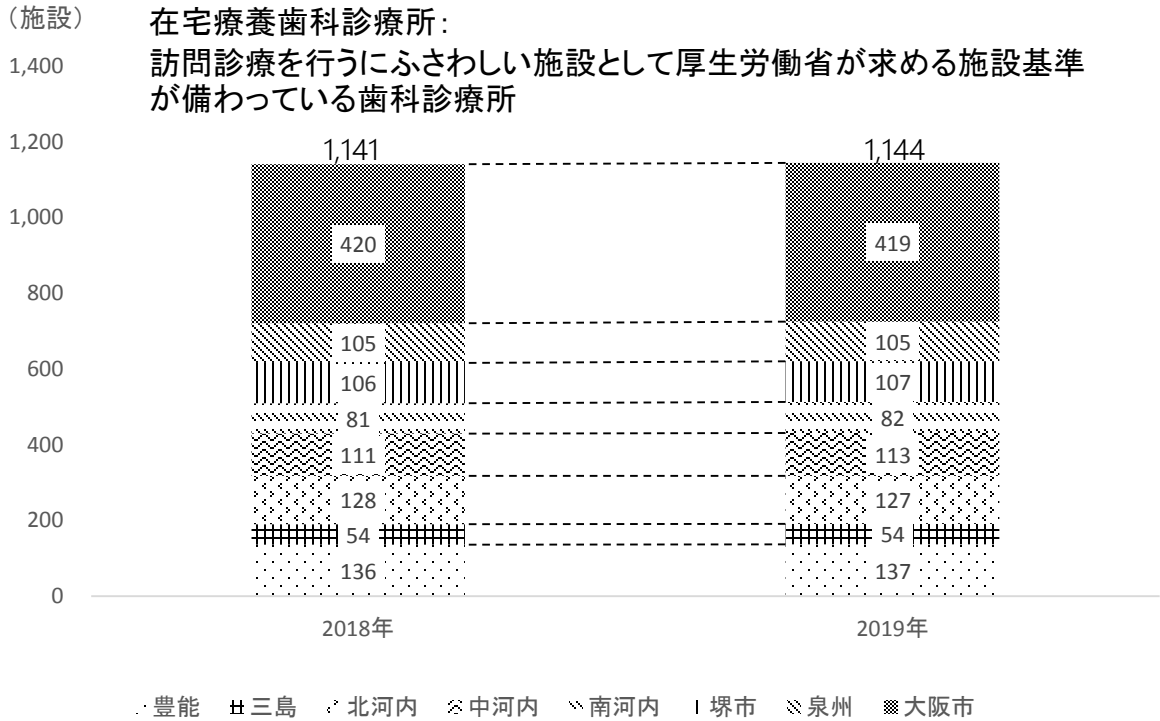
・在宅療養支援後方病院数について、2017年と2019年を比較すると、南河内圏域は横ばいであるが、他圏域は増加している。

・豊能、三島及び堺市圏域は参考指標を上回る推移であり、北河内、中河内、南河内、泉州及び大阪市圏域は概ね予定どおりの推移である。

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑤

在宅療養歯科診療所

二次医療圏	2018年	2019年	人口10万人当たり施設数
豊能	136	137	13
三島	54	54	7
北河内	128	127	11
中河内	111	113	14
南河内	81	82	13
堺市	106	107	13
泉州	105	105	12
大阪市	420	419	16
大阪府	1,141	1,144	13



出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

・在宅療養歯科診療所について、2018年と2019年を比較すると、全圏域において概ね横ばいである。

（中間目標（2020年度）における参考指標の数値設定なし。）

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑥

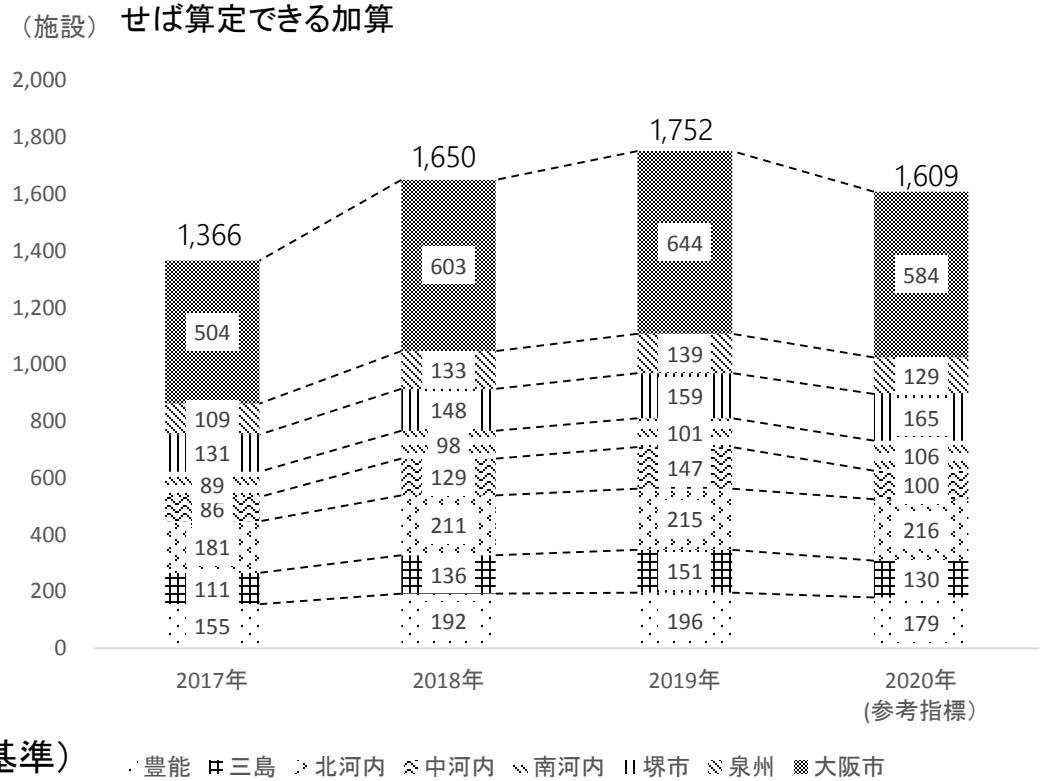
在宅患者調剤加算を届出した薬局数

二次医療圏	2017年	2018年	2019年	人口10万人当たり施設数	2020年(参考指標)
豊能	155	192	196	19	179
三島	111	136	151	20	130
北河内	181	211	215	19	216
中河内	86	129	147	18	100
南河内	89	98	101	17	106
堺市	131	148	159	19	165
泉州	109	133	139	15	129
大阪市	504	603	644	25	584
大阪府	1,366	1,650	1,752	20	1,609

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

在宅患者調剤加算：
在宅業務を行っている薬局が、厚生労働省が求める施設要件を満たせば算定できる加算



・在宅患者調剤加算を届出した薬局について、2017年から2019年までの間、全圏域において前年より増加している。

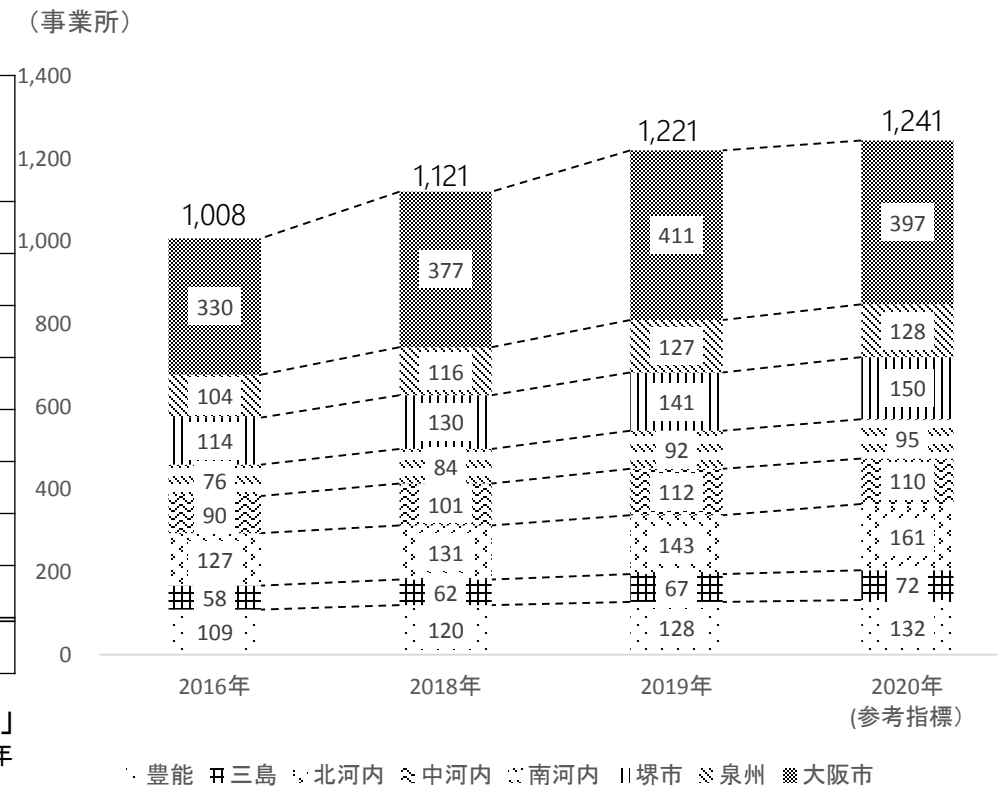
・豊能、三島、中河内、泉州及び大阪市圏域は参考指標を上回る推移であり、北河内、南河内及び堺市圏域は概ね予定どおりの推移である。

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑦

訪問看護ステーション数

二次医療圏	2016年	2018年	2019年	人口10万人当たり事業所数	2020年(参考指標)
豊能	109	120	128	12	132
三島	58	62	67	9	72
北河内	127	131	143	12	161
中河内	90	101	112	14	110
南河内	76	84	92	15	95
堺市	114	130	141	17	150
泉州	104	116	127	14	128
大阪市	330	377	411	16	397
大阪府	1,008	1,121	1,221	14	1,241

出典：全国訪問看護事業協会「訪問看護ステーション数調査結果」
人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年



・訪問看護ステーション数について、2016年から2019年までの間（2017年データ不明）、全圏域において増加している。

・中河内及び大阪市圏域は参考指標を上回る推移であり、他圏域は概ね予定どおりの推移である。

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑧

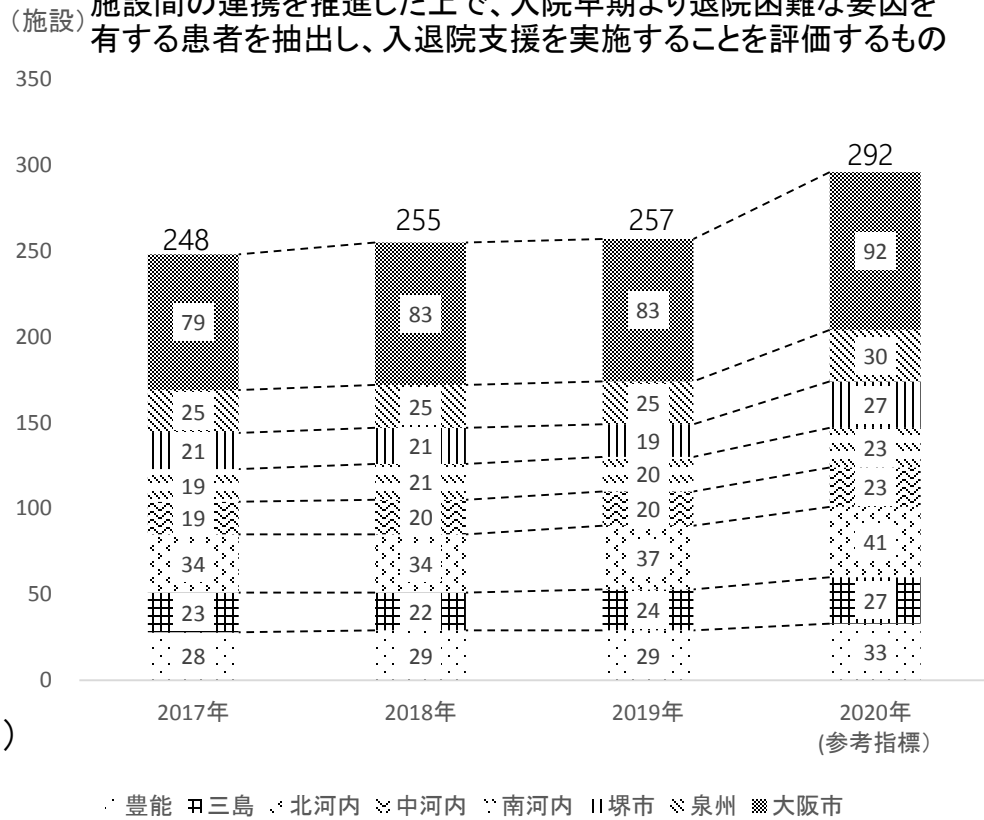
入退院加算を算定する病院、施設数

二次医療圏	2017年	2018年	2019年	人口10万人当たり施設数	2020年(参考指標)
豊能	28	29	29	2.8	33
三島	23	22	24	3.2	27
北河内	34	34	37	3.2	41
中河内	19	20	20	2.5	23
南河内	19	21	20	3.3	23
堺市	21	21	19	2.3	27
泉州	25	25	25	2.8	30
大阪市	79	83	83	3.2	92
大阪府	248	255	257	3.0	292

出典：近畿厚生局調べ（施設基準）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

入退院支援加算：
施設間の連携を推進した上で、入院早期より退院困難な要因を有する患者を抽出し、入退院支援を実施することを評価するもの



・入退院加算を算定する病院、施設数について、2017年と2019年を比較すると、豊能、三島、北河内、中河内、南河内及び大阪市圏域は微増、泉州圏域は横ばい、堺市圏域は微減である。

・全圏域において、参考指標を下回る推移である。

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑨

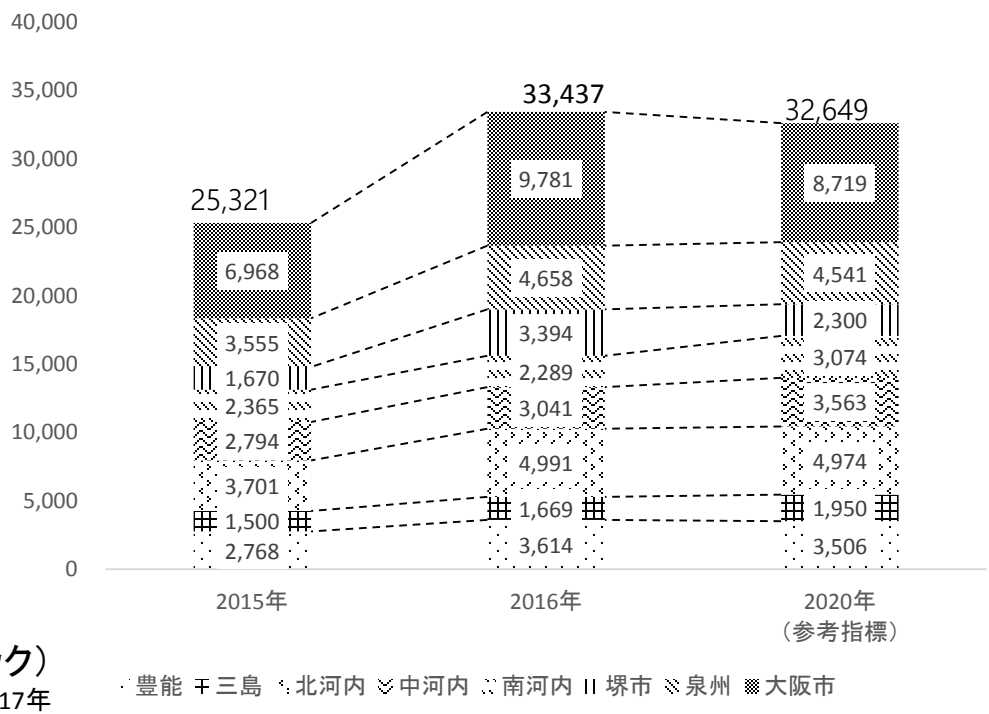
入退院機関とケアマネージャーの連携数（介護支援連携指導料加算件数）

二次医療圏	2015年	2016年	人口10万人当たり件数	2020年（参考指標）
豊能	2,768	3,614	351	3,506
三島	1,500	1,669	224	1,950
北河内	3,701	4,991	433	4,974
中河内	2,794	3,041	376	3,563
南河内	2,365	2,289	375	3,074
堺市	1,670	3,394	408	2,300
泉州	3,555	4,658	515	4,541
大阪市	6,968	9,781	381	8,719
大阪府	25,321	33,437	387	32,649

出典：NDBデータ（データブック）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

介護支援連携指導料加算：
患者の退院後の介護サービス等を見越した取組を評価するもの



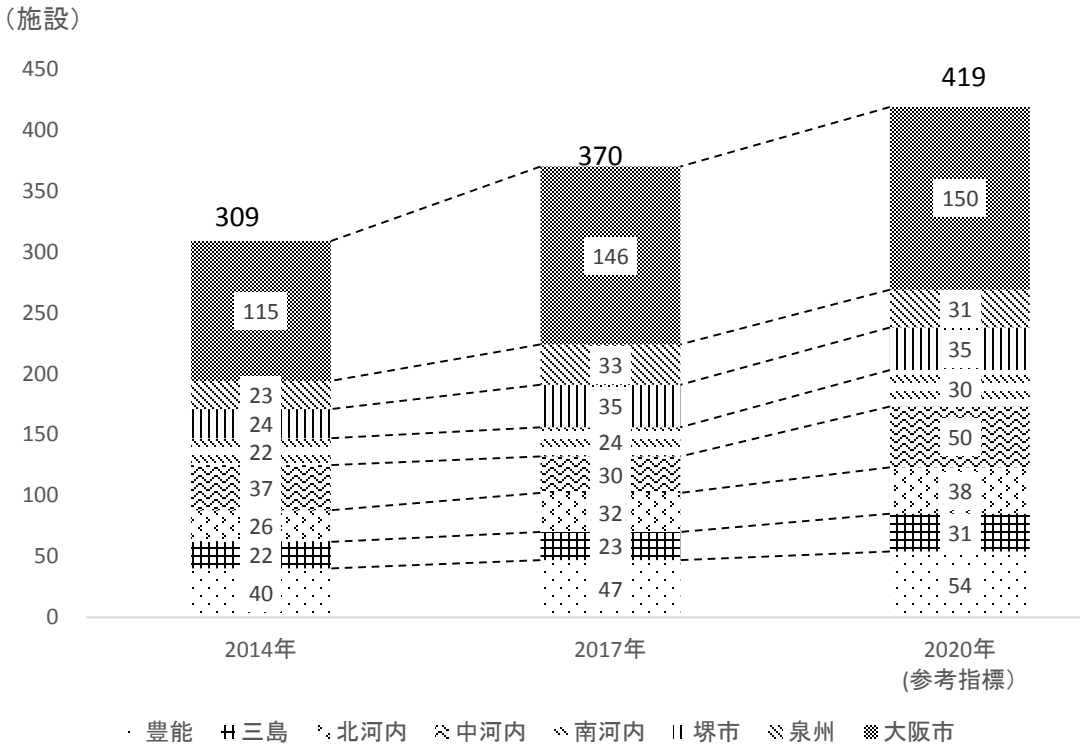
- 入退院機関とケアマネージャーの連携数（介護支援連携指導料加算件数）について、全圏域で増加している。
- 豊能、北河内、堺市、泉州及び大阪市地区は参考指標を上回る推移であり、三島、中河内及び南河内地区は予定どおりの推移である。

【圏域】中間評価（2020年度）に向けた医療計画の在宅医療に係る参考指標の状況⑩

在宅看取りを実施している診療所数

二次医療圏	2014年	2017年	人口10万人当たり施設数	2020年（参考指標）
豊能	40	47	4.6	54
三島	22	23	3.1	31
北河内	26	32	2.8	38
中河内	37	30	3.7	50
南河内	22	24	3.9	30
堺市	24	35	4.2	35
泉州	23	33	3.7	31
大阪市	115	146	5.7	150
府域全体	309	370	4.3	419

出典：厚生労働省（医療施設調査）



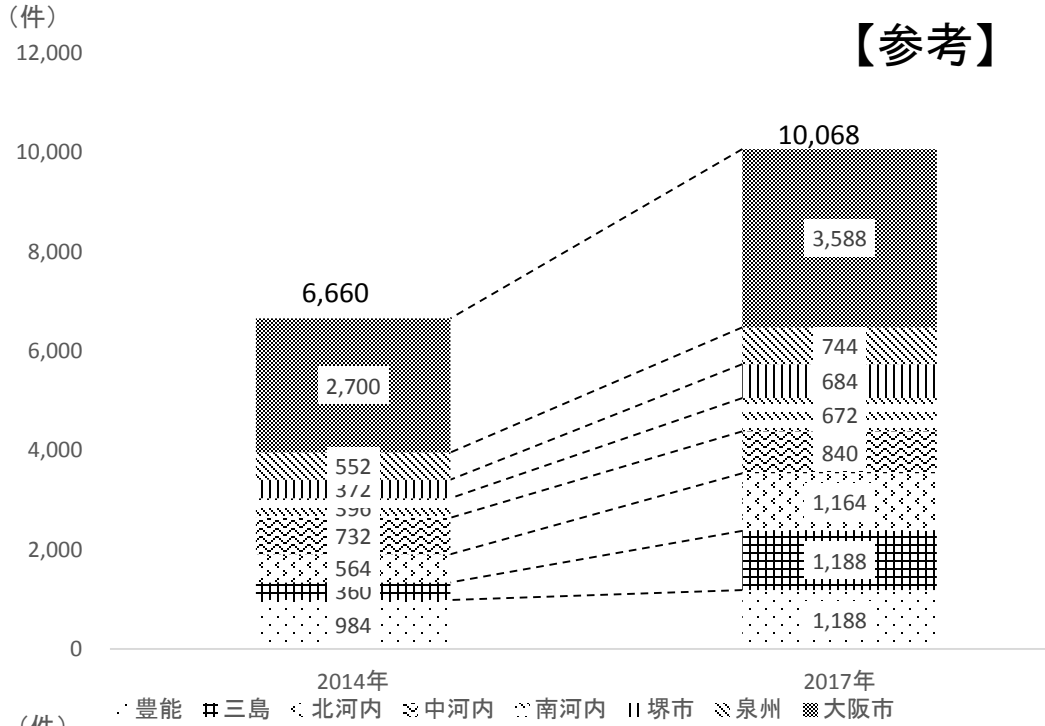
・在宅看取りを実施している診療所数について、中河内圏域は減少しているが、他圏域では増加している。

・泉州圏域は参考指標を予定を上回る推移であり、豊能、北河内、堺市及び大阪市圏域は概ね予定どおりの推移であるが、三島、中河内及び南河内地区は予定を下回る推移である。

在宅看取り件数（病院・診療所）

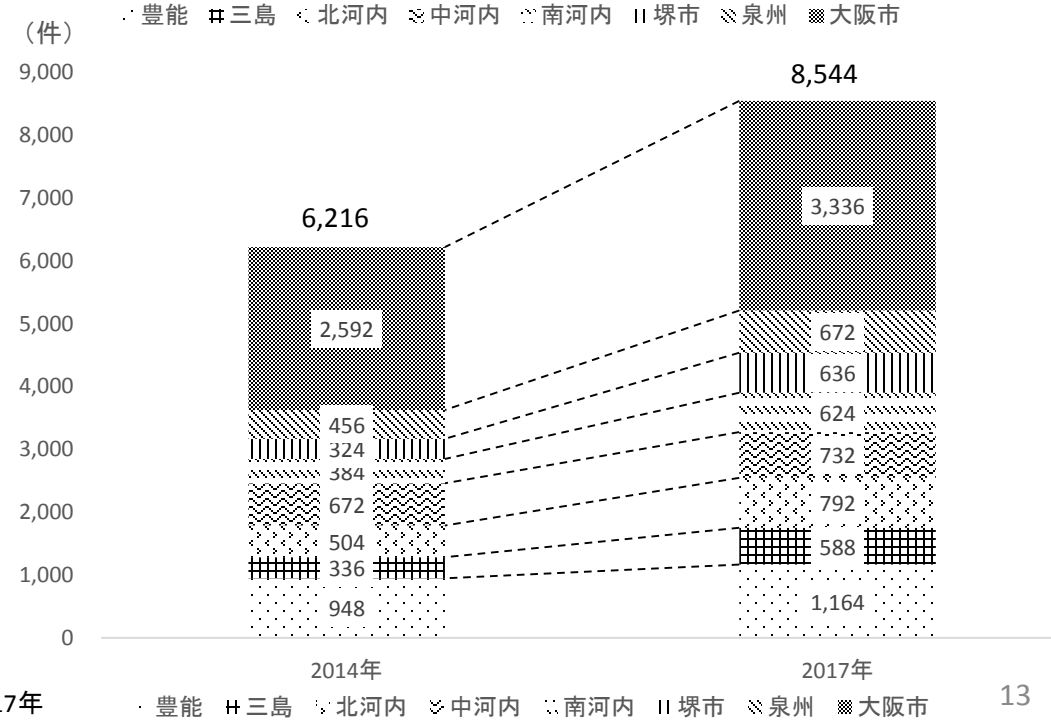
【参考】

二次医療圏	2014年	2017年	人口10万人当たり件数
豊能	984	1,188	115
三島	360	1,188	160
北河内	564	1,164	101
中河内	732	840	104
南河内	396	672	110
堺市	372	684	82
泉州	552	744	82
大阪市	2,700	3,588	140
大阪府	6,660	10,068	116
全国	107,952	135,432	108



在宅看取り件数（診療所）

二次医療圏	2014年	2017年	人口10万人当たり件数
豊能	948	1,164	113
三島	336	588	79
北河内	504	792	69
中河内	672	732	91
南河内	384	624	102
堺市	324	636	77
泉州	456	672	74
大阪市	2,592	3,336	130
大阪府	6,216	8,544	99
全国	98,004	119,496	95



出典：厚生労働省（医療施設調査）

人口は総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）2017年

豊能圏域の状況①

人口と高齢化率

市町村	2014年			2015年			2016年			2017年		
	人口	うち65歳以上	高齢化率	人口	うち65歳以上	高齢化率	人口	うち65歳以上	高齢化率	人口	うち65歳以上	高齢化率
豊中市	395,499	94,236	23.8	396,378	97,791	24.7	398,195	99,830	25.1	398,937	101,307	25.4
池田市	101,575	24,891	24.5	101,244	25,774	25.5	101,286	26,347	26.0	101,570	26,935	26.5
吹田市	355,741	77,552	21.8	358,386	81,066	22.6	362,408	83,508	23.0	364,938	85,347	23.4
箕面市	131,979	30,107	22.8	132,795	31,451	23.7	133,116	32,397	24.3	134,212	33,183	24.7
豊能町	21,741	7,267	33.4	21,321	7,710	36.2	20,776	7,997	38.5	20,362	8,246	40.5
能勢町	11,447	3,547	31.0	11,151	3,644	32.7	10,831	3,714	34.3	10,549	3,767	35.7
大阪府	8,678,514	2,117,492	24.4	8,667,415	2,195,542	25.3	8,658,164	2,240,559	25.9	8,646,380	2,286,486	26.4
全国	126,434,634	31,582,416	25.0	126,163,576	32,680,764	25.9	125,891,742	33,471,594	26.6	125,583,658	34,116,389	27.2

出典：総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査）

世帯数と高齢者単身世帯の割合

市町村	世帯数	高齢単身者世帯数	高齢単身者世帯の割合
豊中市	170,179	22,849	13.4
池田市	45,730	5,328	11.7
吹田市	168,363	18,324	10.9
箕面市	56,754	5,856	10.3
豊能町	7,707	796	10.3
能勢町	3,696	475	12.9
大阪府	3,918,441	520,292	13.3
全国	53,331,797	5,927,686	11.1

出典：総務省（国勢調査　都道府県・市区町村別主要統計表（平成27年）

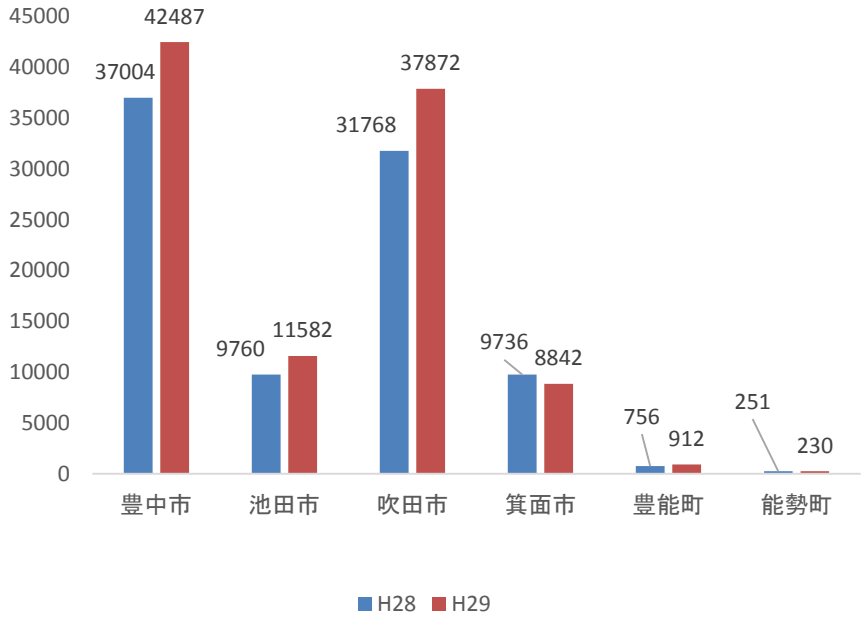
自宅死と老人ホーム死の割合

市区町村	2014年		2015年		2016年		2017年	
	自宅死割合	老人ホーム死割合	自宅死割合	老人ホーム死割合	自宅死割合	老人ホーム死の割合	自宅死割合	老人ホーム死割合
豊中市	18.2	7.9	19.3	7.7	19.2	9.1	19.2	8.4
池田市	13.5	7.6	14.3	9.3	16.1	8.4	17.0	10.7
吹田市	15.6	6.8	14.5	5.4	15.5	7.4	15.5	7.3
箕面市	15.7	6.6	14.6	8.5	16.4	9.5	15.9	8.7
豊能町	12.7	10.2	8.1	10	16.1	10.1	14.0	7.9
能勢町	12.0	9.4	10.4	8.4	10.6	7.0	11.1	6.3
府平均	13.8	5.5	13.9	6.0	14.3	6.7	14.9	6.6
全国平均	12.8	5.8	12.7	6.3	13.0	6.9	13.2	7.5

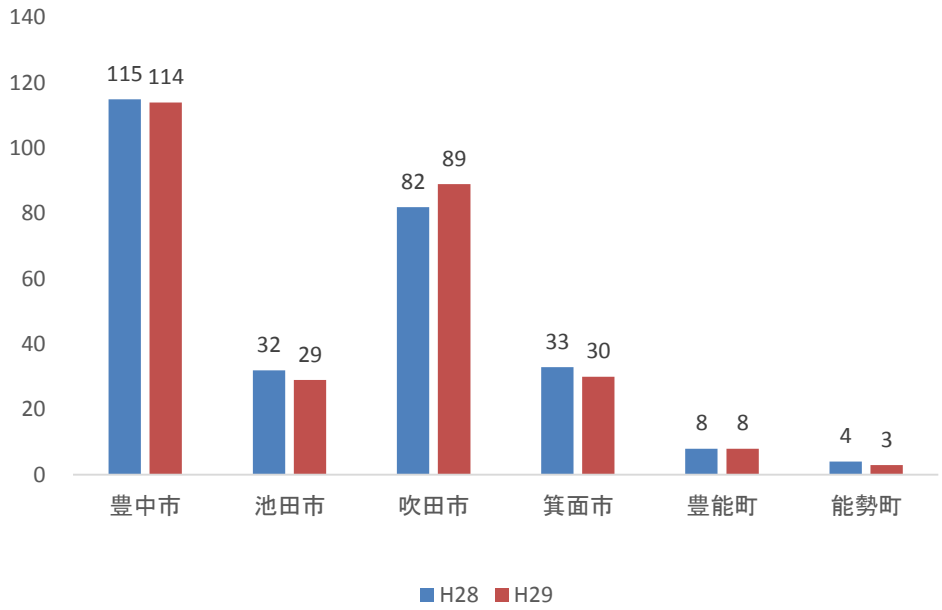
出典：厚生労働省（人口動態調査）

豊能圏域の状況②

訪問診療を受けている患者数（NDB）



訪問診療を実施している診療所数（NDB）



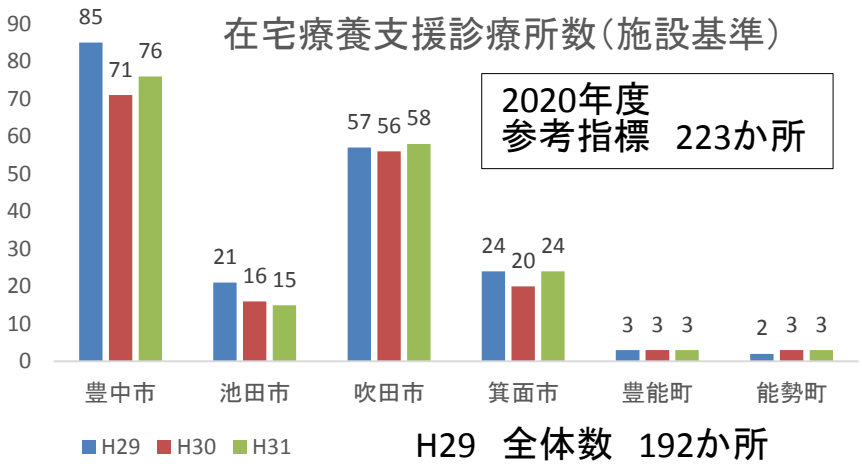
H28　全体数　89,275人
H29　全体数　101,925人

H28　全体数　274か所
H29　全体数　273か所

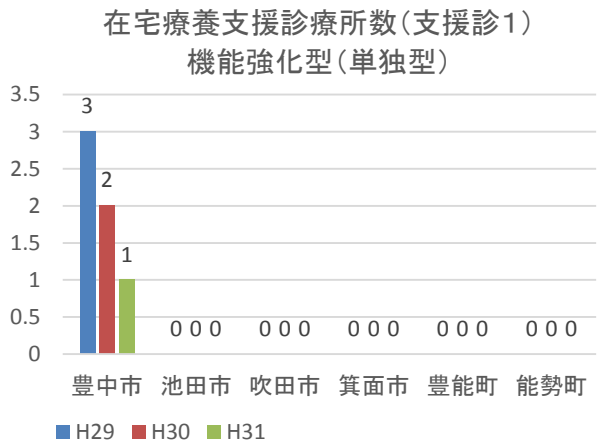
・訪問診療を受けている患者数は、豊能全体で114.2%と増加傾向である。

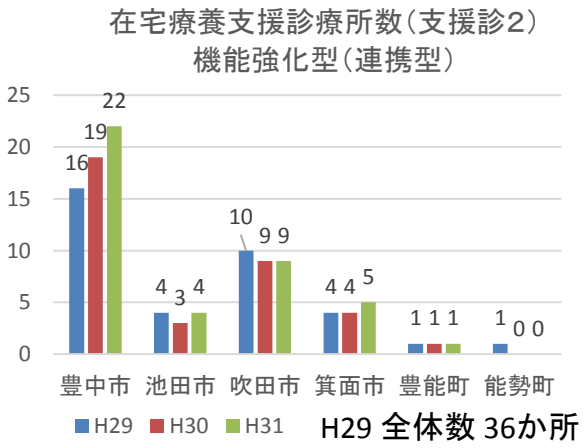
・それに対し、診療所数はほぼ変化はなかった。

豊能圏域の状況③

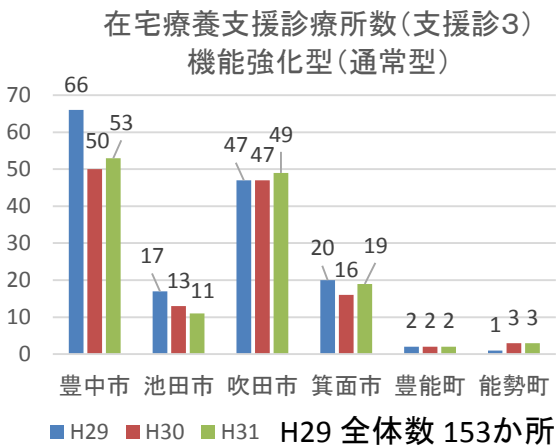


H29　全体数　192か所
H30　全体数　169か所
H31　全体数　179か所





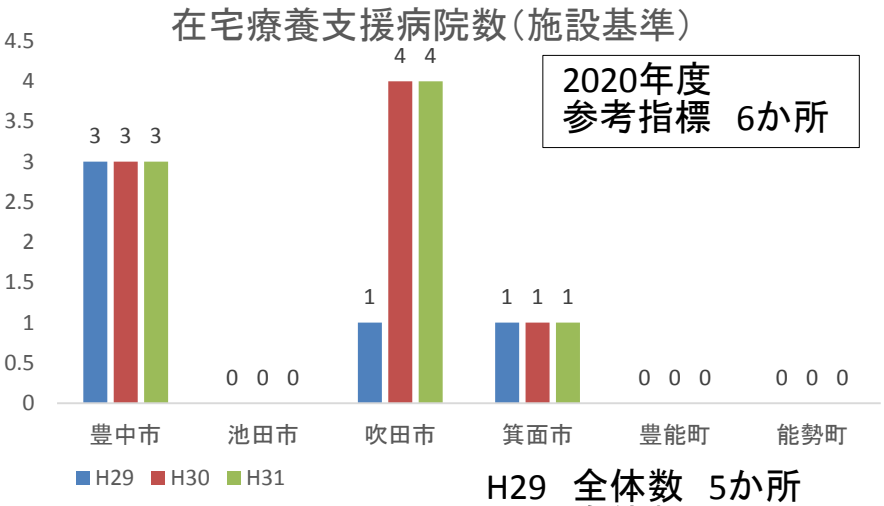
H29 全体数 36か所
H30 全体数 36か所
H31 全体数 41か所



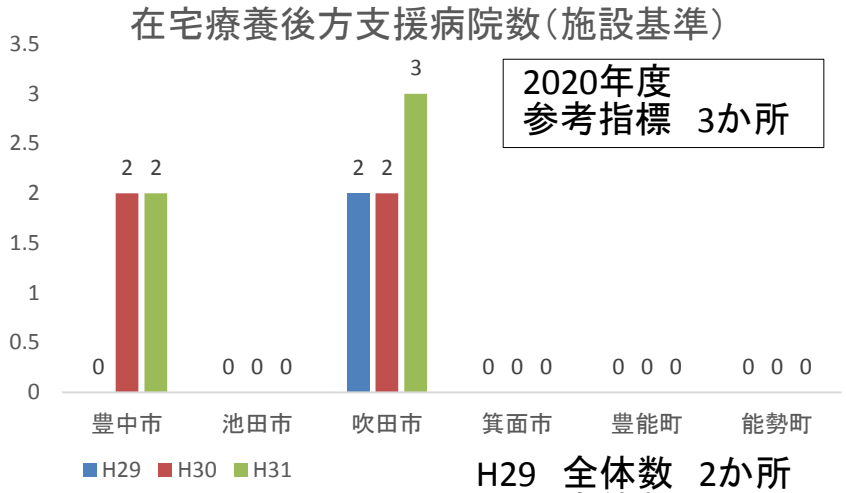
H29 全体数 153か所
H30 全体数 131か所
H31 全体数 137か所

・在宅療養支援診療所においては、H30で一旦減少したが、H31には増加した。
・増加したのは、連携型が5施設、通常型が6施設である。

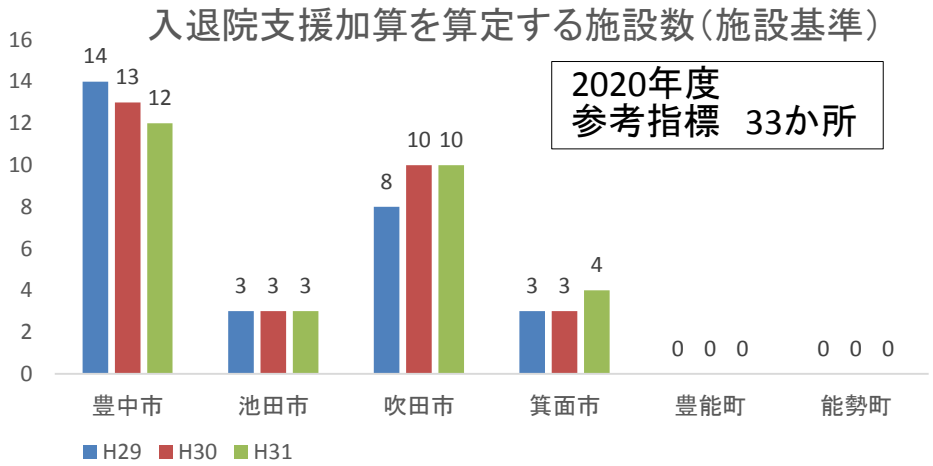
豊能圏域の状況④



H29　全体数　5か所
H30　全体数　8か所
H31　全体数　8か所



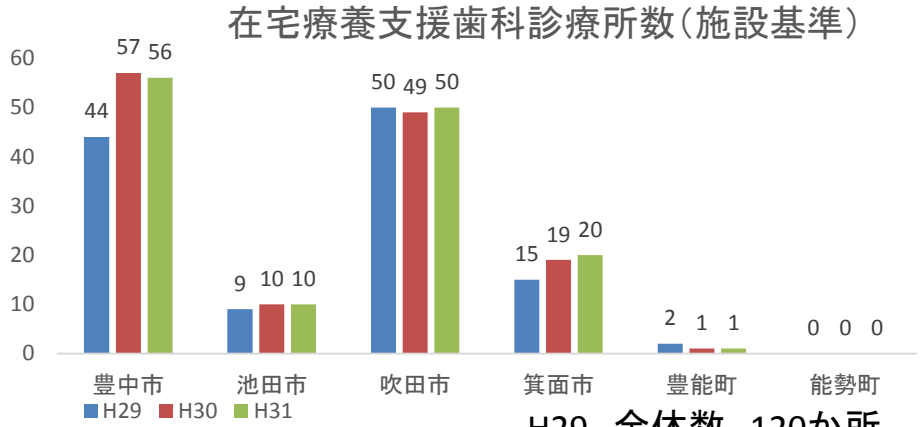
H29　全体数　2か所
H30　全体数　4か所
H31　全体数　5か所



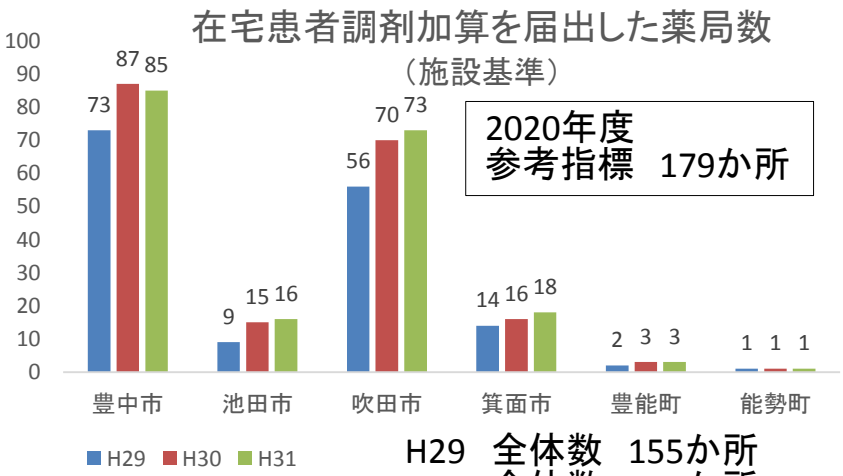
H29　全体数　28か所
H30　全体数　29か所
H31　全体数　29か所

・在宅療養支援病院数と在宅療養後方支援病院数は、既に2020年度参考指標を上回っている。
・入退院支援加算を算定する施設数は大きな変化はない。

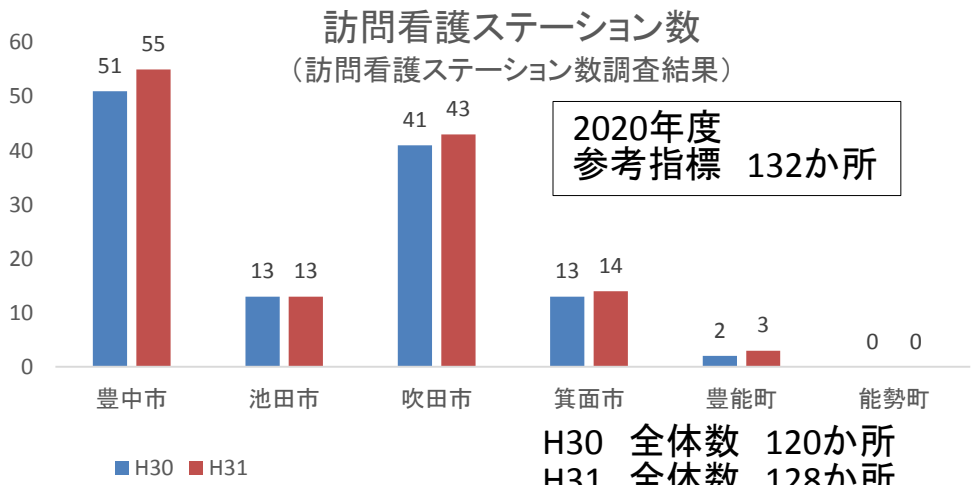
豊能圏域の状況⑤



H29　全体数　120か所
H30　全体数　136か所
H31　全体数　137か所



H29　全体数　155か所
H30　全体数　192か所
H31　全体数　196か所



H30　全体数　120か所
H31　全体数　128か所

・在宅療養支援歯科診療所数、在宅患者調剤加算を届出した薬局数、訪問看護ステーション数は年々増加している。

豊能圏域の現状と課題

◆2020年度参考指標には届かないものの、在宅療養支援診療所や訪問看護ステーションの数は増加している。ただし、入退院加算を算定する病院数はほとんど変化がない。

◆また、診療所１施設あたりの患者数が増えているものと予想され、今後も医師の負担が増えていくと思われる。